

中世の千葉のまち

－千葉氏が生きた中世のまちと
人びとのくらし－

千葉市立郷土博物館 外山 信司

大治元年（1126）「常重の御代の事也」

（『千学集抜粹』）という記事

…根拠は明らかではないが、この頃であろう

- ・ 常重こそが千葉氏の実質的な祖といえる

…再評価の必要



1 千葉のまちの構造

小島道裕氏：中世の城下町

A「大名と主従制結合を持つ人間によって造られた空間」である「広い意味での給人居住域」

B「非主従制的な空間」である「市町」

…この両者によって構成される

（「戦国期城下町の構造」『戦国・織豊期の都市と地域』2005）

鎌倉～室町時代の千葉のまちにも十分当てはまるのではないか

(1) 「堀内」 (ほりのうち) = A

- 都川北岸の微高地上に位置する …中央区院内・本町・中央町付近
 - 「屋形様堀内」「千葉庄池田堀内北斗山金剛授寺」(千葉神社)とある
(『千学集抜粹』)
 - 治承4年(1180)平家方の藤原親政が千葉に攻め寄せたとき、防戦した成胤(常胤孫)は「重代相伝の堀内、必ず敵に蹴らるべし」という
(『源平闘諍録』)
 - 千葉氏の居館そのものを指す場合(狭義の「堀内」)と居館を含むまちを指す場合(広義の「堀内」)がある
-

千葉氏の館や家臣の屋敷、妙見宮(千葉神社)・大日寺・来迎寺などの千葉氏と関係の深い神社や寺があった

千葉神社



大日寺の千葉家石塔群（戦後、轟町へ移転）



(2) 「市場」と湊＝B

- 都川の南岸から東京湾沿岸に位置する。寒川湊 …中世から近代まで千葉の重要な湊
 - 「橋より向、御達保までは宿人屋敷也、これによって河向を市場と申なり」（『千学集抜粹』）
 - 羽衣伝説の舞台の池と「羽衣の松」があった …市では外部との商品や金銭のやり取り、出入りがある。網野善彦氏：市は「神々と関わる聖域」「冥界との境」でもあった （『増補 無縁・公界・楽－日本中世の自由と平和』1987）
 - 湊に隣接する「市場」に異界から天女が現れる。松は市神の依り代か
-

右：「羽衣の松」

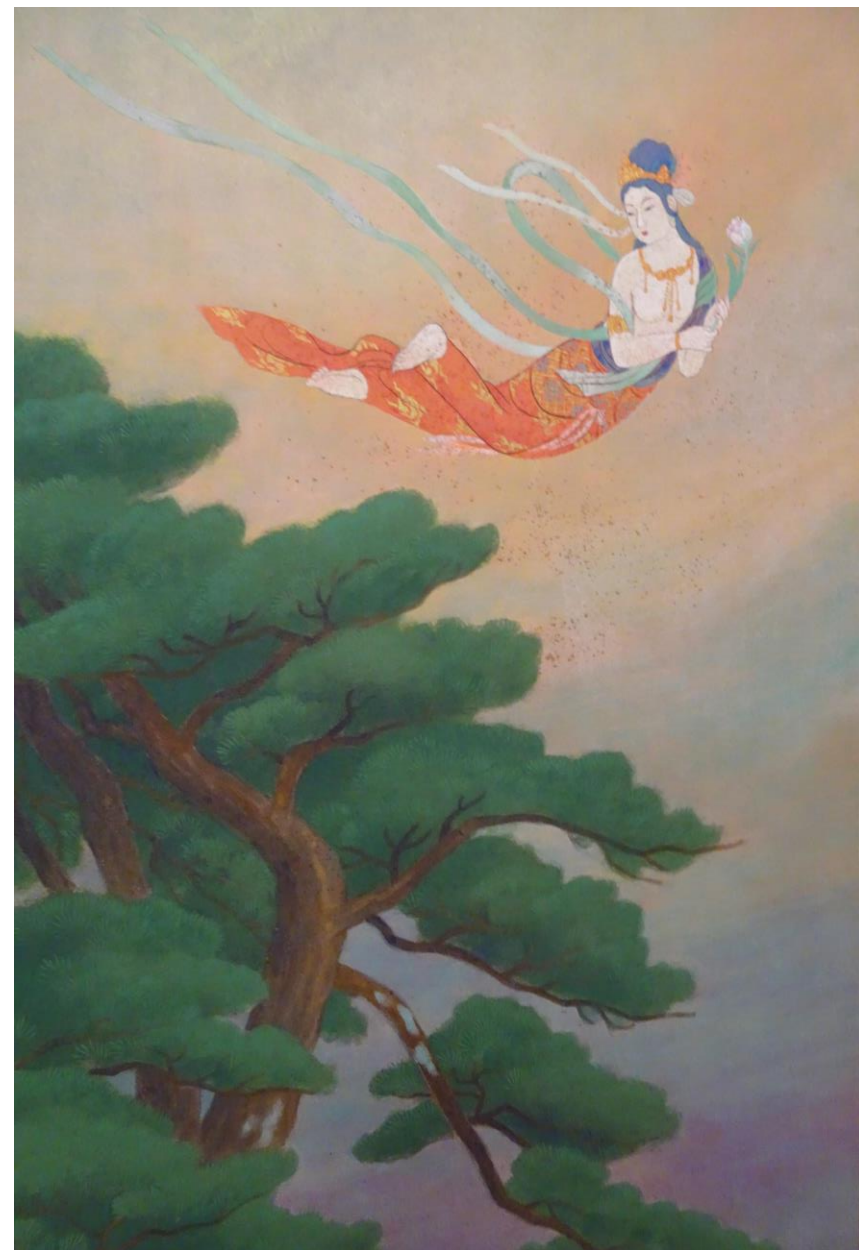
(横尾芳月画)

千葉県立郷土博物館蔵)



左：羽衣の松

(県庁前、市場町1-1)



(3) 「堀内」と「市場」をつなぐ通りと橋

寒川の船溜まり



- 斎藤慎一氏：千葉は川を挟んで位置する「堀内」と「市場」という「異質な空間」によって成り立つ「二元的構成」を持つまちだった
(「戦国期城下町成立の前提」『中世東国の領域と城館』2002)
- 「堀内」と「市場」をつなぐのが妙見宮（千葉神社）から寒川湊に至るメインストリート「本町通り・市場町通り」と「大橋」（大和橋）
- 千葉神社の祭礼 …千葉から出る「千葉舟」、寒川から出る「結城舟」という舟形の山車が巡行（『下総国千葉郷妙見寺大縁起絵巻』）。戦前まで寒川は市場町の「御飯屋」まで来た千葉神社の神輿を引き受けて「御浜下り」を行い、再び「御飯屋」で神輿を引き渡した＝「異質な空間」が一体となっていて行われる

中世の千葉妙見の祭礼

左が「市場」、中央に都川と大和橋、右が「堀内」

歓喜寺蔵『下総国千葉郷妙見寺大縁起絵巻』（非公開）



市場町の御仮屋



寒川神社の御浜下り



右：中世千葉推定図

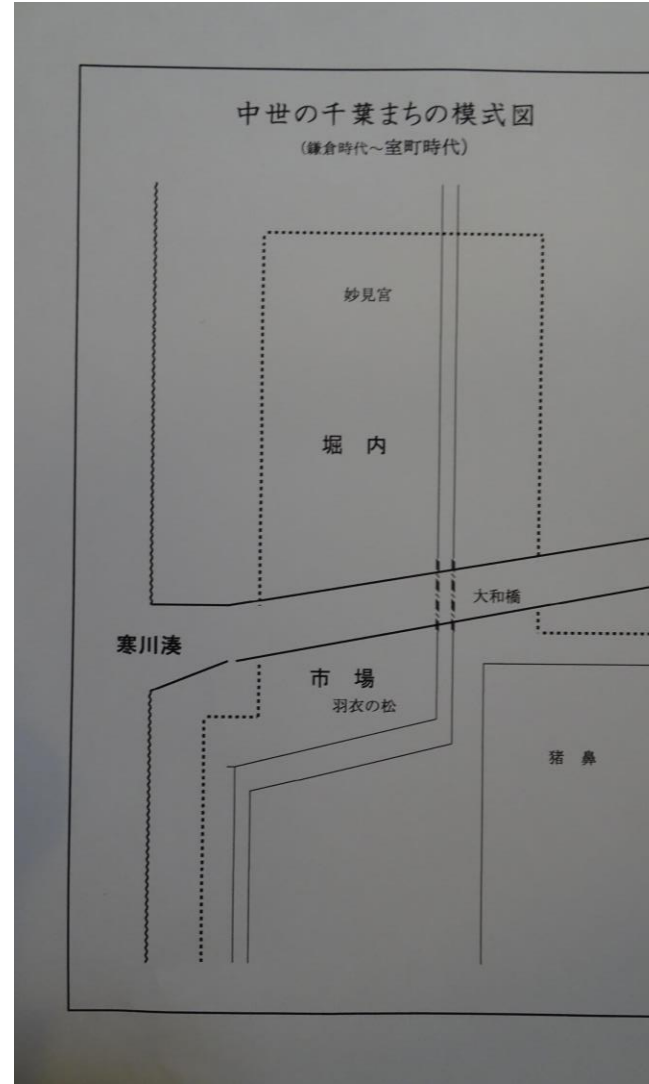
(築瀬裕一

「中世の千葉町」 野口実編

『千葉氏の研究』 2000)

左：中世千葉まちの 模式図

(外山作図)



2 千葉まち でのくらし

- 「まち」での発掘調査の事例が皆無 …生活の様子は不明
- わずかに出土した陶磁器から…東海地方、中国との物流の存在

新田遺跡から渥美・常滑・

青磁（12～13世紀）

猪鼻城跡から古瀬戸・常滑・

褐釉陶器（12～13世紀）



-
- ・「ちばの売り酒」（日蓮遺文紙背文書）
 - ・夏に行われる妙見宮の祭礼は祇園系（まちの祭）＝農村の祭りではない
 - ・「千葉道場」来迎寺（来光寺）…道場北・道場南の由来
時宗寺院は都市的な場に設けられる
真名本系『曾我物語』に、曾我十郎の恋人虎御前が曾我兄弟の骨を首に懸け、鎮魂のため霊場を巡拝し、千葉妙見宮に参詣したとある

来迎寺の千葉氏胤ほかの五輪塔



来迎寺（戦後、轟町へ移転）



おわりに

- 享徳4年（1455）千葉胤直ら本宗家が滅亡、やがて千葉氏は本佐倉城（酒々井町・佐倉市）へ本拠を移す
 - 千葉は衰退したのか →依然としてまちとして繁栄する
永正6年（1509）連歌師宗長が見た妙見の祭礼 …300疋の早馬の見物、延年の猿楽（『東路のつと』）
 - 千葉氏がいなくなっても繁栄を支えた千葉の人々の存在
（水運業者・商人・神官・僧侶など）
 - 千葉氏の氏神・軍神だけではない妙見信仰 …航海・商業など
-